２０１３年１０月４日

関係各位

学校法人常翔学園　広報室

「梅田キャンパス」開発構想について

学園は９月２０日､理事会､評議員会において梅田キャンパスの開発にかかる予算執行および建設工事着手が承認されたことをうけ、９月２７日、梅田キャンパス現地にて報道機関を招いて記者会見を行いました。
改めて、関係の皆様に記者会見当日に伝えた内容を下記のとおりお知らせします。

記

1. キャンパス名称等　　梅田キャンパス

[基本計画概要]
所　在　　：大阪市北区茶屋町５０番
＊大阪市北区茶屋町地区土地区画整備事業（旧梅田東小学校跡地）
敷地面積　：4,650.47 ㎡　　延べ面積：　33,240.24 ㎡（地上 22 階、地下 2 階）
高　さ　　：125.2m
竣工予定　：2016 年　秋
施工者　　：西松建設株式会社関西支店、株式会社きんでん大阪支社
設計・監理：服部・石本・安井設計監理共同企業体

2. 開発のコンセプトー「建学の精神」のもと、常翔学園の１００周年に向けた「学園のシンボリック拠点」として開発に取組む

学校法人 常翔学園（理事長：坂口正雄）は、学園創立 100 周年（2022 年）記念事業の一環として、教育施設を中心とした、市民開放型”賑わい広場”としての機能を持つ地域連携・貢献を意識した展開と、文化・商業的スペースなど、“産・官・学・民”が集う都市空間としての活用を目指した新キャンパスを“大阪・梅田”に開設する。

3. 用　途

（ア）学園共用の教育・研究施設とする。
（イ）これまでの歴史的経緯などから大阪工業大学が主に使用する施設とする。
① 大阪工業大学は工学デザイン分野の学部教育を展開する。
- 建築学科、空間デザイン学科の移転を想定している。また広く様々な工学デザイン領域を取り入れることも検討する。

②「知」の創造スペースを目指す。
- 学年をまたいだ教育に取組むー都市空間を生きた教材として、９層吹抜けのコミュニケーションボイドを設ける。
- オープンスペース型研究室を設けるーローパーテーションで実現する。
- 先端の情報通信技術で、臨場感のあふれるデジタルキャンパスを構想する。

③ 大学院知的財産研究科のサテライトキャンパスとする。
（ウ）摂南大学、広島国際大学は産学交流などを目的としたサテライトオフィスを設ける。
（エ）社会人の学び直しの場を提供する。３大学の総合力を生かして昼夜開講大学院なども構想している。

4. 施　設

（ア）憩いと学びの空間を設ける。
① 「常翔の杜」
② 地上１階と６階のオープンスペースに設ける。
（イ）地域の防災拠点とする。
① 帰宅困難者収容設備
② 食料品備蓄
（ウ）講演利用を主目的とした多機能型コンベンションホールを計画している。
① 約６００人収容を想定している。
② 通訳ブースも兼ね備え国際会議にも対応する。
③ 音楽利用にも対応する。
（エ）メディアセンターー、ラーニングコモンズも設ける。
（オ）低層階を中心にコンビニエンスストア、レストラン、カフェテリア、ラウンジを設ける。
（カ）地下１階に駐輪場（４００台収容可能）
（キ）地下１、２階に駐車場（約６０台収容可能）
（ク）先進的な省 CO2 技術を採用した環境配慮型エコキャンパスを目指す。
① 自然エネルギー利用による一次エネルギー抑制技術
- 外気負荷低減のためのアースチューブ
- 自然換気システム
- ダブルスキンによる遮熱と効果的な熱利用
- オート（電動）ブラインドを用いた光環境制御

② 太陽光発電
③ 巨大地震対応
- 「制震」システム
- 機械室は地上５階に設置

④ 人感センサー付電気設備
- 昼光利用・照明制御・センシング照明制御

以　上

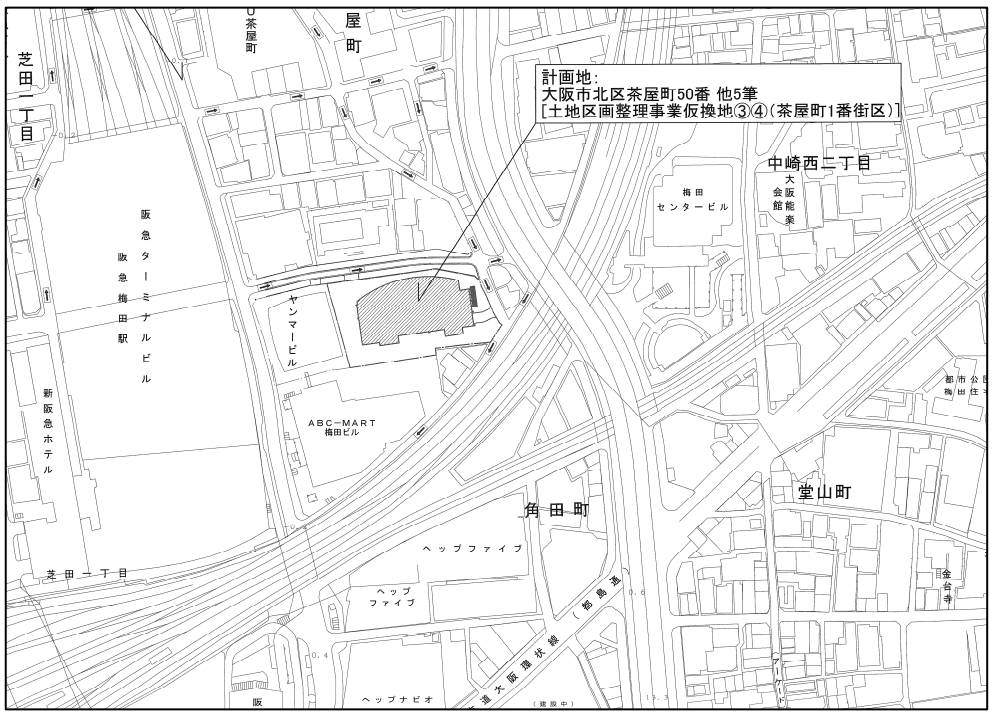
各階の構成

<table>
<tr><th>階</th><th colspan="2">構　成</th><th>内　容</th></tr>
<tr><td>屋上</td><td colspan="2">ヘリポート</td><td></td></tr>
<tr><td>22</td><td colspan="2">機械室</td><td></td></tr>
<tr><td>21</td><td colspan="2">屋上ラウンジ、展望テラス</td><td>交流の場</td></tr>
<tr><td>20
19
18
17
16
15
14
13
12
11
10</td><td colspan="2">大阪工業大学　キャンパス</td><td>大阪工業大学：知の交流と創造スペースとして
・工学デザイン分野の包括的な学部教育を展開
・「知」の創造スペース
・学年をまたいだ教育－都市空間を生きた教材として、９層吹抜けのコミュニケーションボイド
・オープンスペース型研究室－ローパーテーションで実現
・先端の情報通信技術で、臨場感のあふれるデジタルキャンパスを構想
・大学院知的財産研究科のサテライトキャンパス</td></tr>
<tr><td>9
8
7</td><td colspan="2">広島国際大学　サテライトオフィス（仮称）
摂南大学　ユニバーサルプラザ（仮称）
オフィス</td><td>摂南大学、広島国際大学：産学交流などの拠点機能を予定
学園設置各学校共通のオフィス</td></tr>
<tr><td>6</td><td colspan="2">屋上ガーデン（常翔の杜）、ラーニングコモンズ</td><td>憩いや学習、交流、創造の場として整備予定</td></tr>
<tr><td>5</td><td>サブ防災センター</td><td rowspan="3">常翔ホール
（仮称・多目的ホール）</td><td rowspan="4">約６００人収容の多目的ホール
大阪都心部での知的交流拠点に
カフェテリア形式の食堂：約５０席、テラス席
レストラン形式の食堂　：約１００席</td></tr>
<tr><td>4</td><td>ホワイエ、オフィス</td></tr>
<tr><td>3</td><td>ホワイエ、会議室、控室</td></tr>
<tr><td>2</td><td colspan="2">会議室、講義室、カフェテリア、屋外テラス</td></tr>
<tr><td>1</td><td colspan="2">エントランス、ギャラリー、コンビニエンスストア、防災センター、レストラン</td><td></td></tr>
<tr><td>地下１</td><td colspan="2">駐車場、駐輪場</td><td>隣地ビル駐車場と接続</td></tr>
<tr><td>地下２</td><td colspan="2">駐車場</td><td>地下街（通路）と接続</td></tr>
</table>

北面イメージパース

南面イメージパース

付近地図



建学の精神「世のため、人のため、地域のために『理論に裏付けられた実践的技術をもち、現場で活躍できる専門職業人の育成』を行いたい」